

工事事故(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところではありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事故が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事故が再び発生することのないように工事事故概要を皆様にお知らせいたします。

本資料を活用し、受注者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願いいたします。

【工事事故(速報)発生状況】 (H24.3.31現在)

	3月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成23年度(今年度)	8件	73件	1人	19人
平成22年度(昨年度)	2件	79件	3人	25人

注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事故発生件数(速報)を示す。

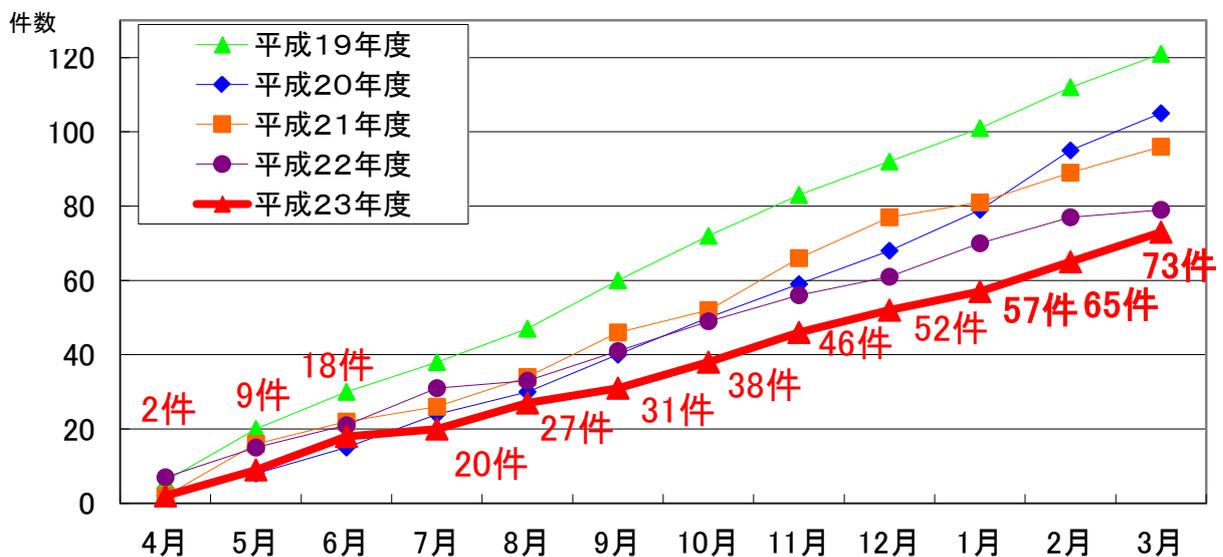
注2) 「3月発生件数」は、3/1～3/31の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。

注5) 平成23年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。

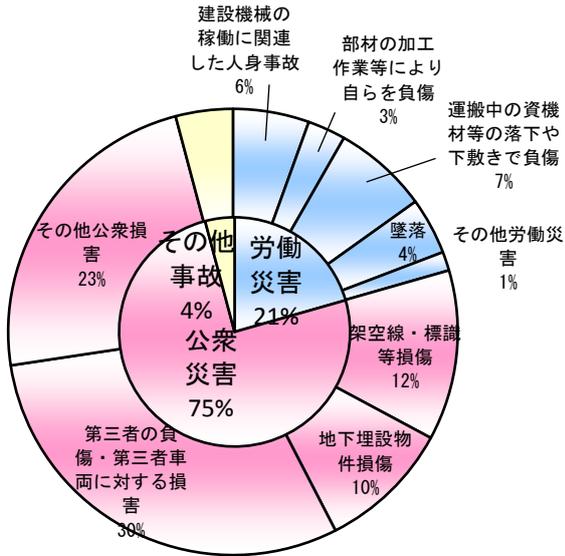
●工事事故件数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
平成19年度	累計 (月毎)	6件 (6件)	20件 (14件)	30件 (10件)	38件 (8件)	47件 (9件)	60件 (13件)	72件 (12件)	83件 (11件)	92件 (9件)	101件 (9件)	112件 (11件)	121件 (9件)
平成20年度	累計 (月毎)	2件 (2件)	8件 (6件)	15件 (7件)	24件 (9件)	30件 (6件)	40件 (10件)	50件 (10件)	59件 (9件)	68件 (9件)	79件 (11件)	95件 (16件)	105件 (10件)
平成21年度	累計 (月毎)	2件 (2件)	16件 (14件)	22件 (6件)	26件 (4件)	34件 (8件)	46件 (12件)	52件 (6件)	66件 (14件)	77件 (11件)	81件 (4件)	89件 (8件)	96件 (7件)
平成22年度	累計 (月毎)	7件 (7件)	15件 (8件)	21件 (6件)	31件 (10件)	33件 (2件)	41件 (8件)	49件 (8件)	56件 (7件)	61件 (5件)	70件 (9件)	77件 (7件)	79件 (2件)
平成23年度	累計 (月毎)	2件 (2件)	9件 (7件)	18件 (9件)	20件 (2件)	27件 (7件)	31件 (4件)	38件 (7件)	46件 (8件)	52件 (6件)	57件 (5件)	65件 (8件)	73件 (8件)

※なお、平成21年度工事事故より、国の管理物損傷事故件数を措置の対象としている。

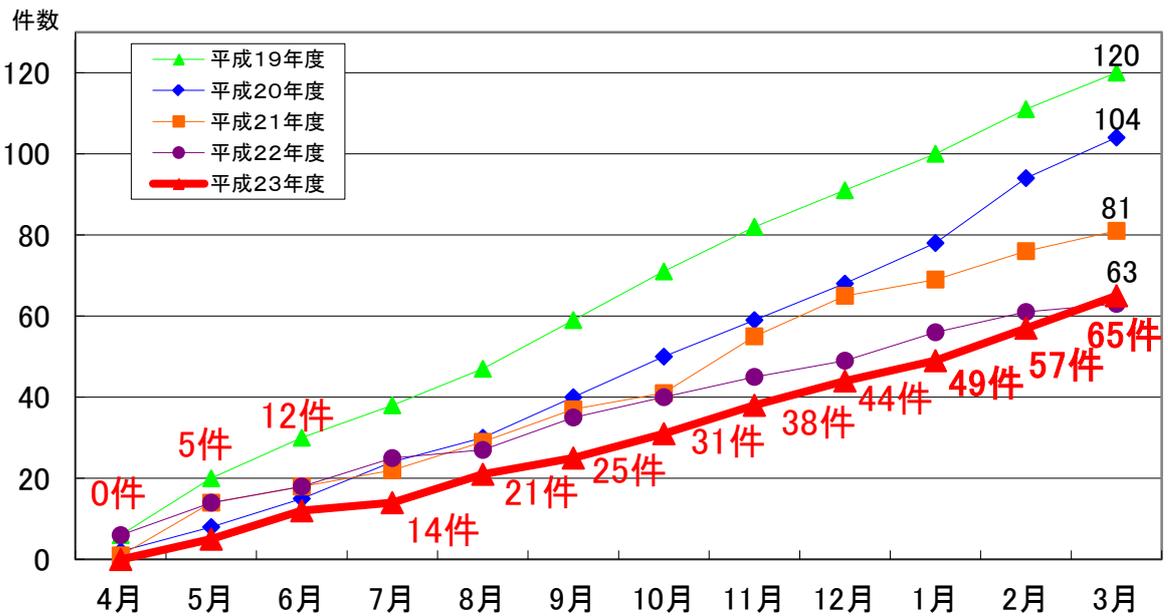
●平成23年度 工事事故発生状況(発生形態別)



発生形態		H21	H22	H23	過去3年間計
労働災害	建設機械の稼働に関連した人身事故	12	6	4	22
	部材の加工作業等により自らを負傷	5	4	2	11
	運搬中の資機材等の落下や下敷きで負傷	5	2	5	12
	墜落	6	8	3	17
	準備作業、測量調査業務等における人身事故	1	0	0	1
	その他労働災害	5	5	1	11
小計		34	25	15	74
公衆損害	架空線・標識等損傷	20	14	9	43
	地下埋設物件損傷	7	6	7	20
	第三者の負傷・第三者車両に対する損害	11	13	22	46
	その他公衆損害	23	19	17	59
小計		61	52	55	168
その他事故		1	2	3	6
計		96	79	73	248

● H23年度重点的安全対策項目

●「その他公衆損害」事故のうち、車両管理業務等の車両の自損事故を除く事故件数

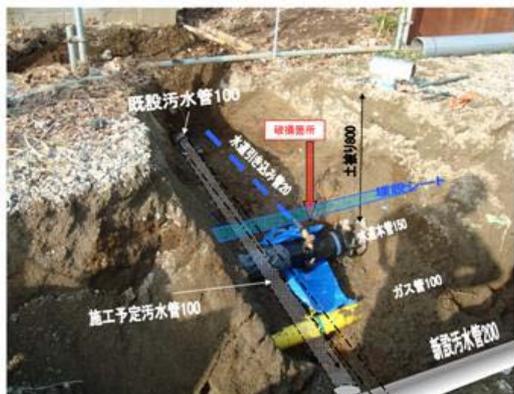
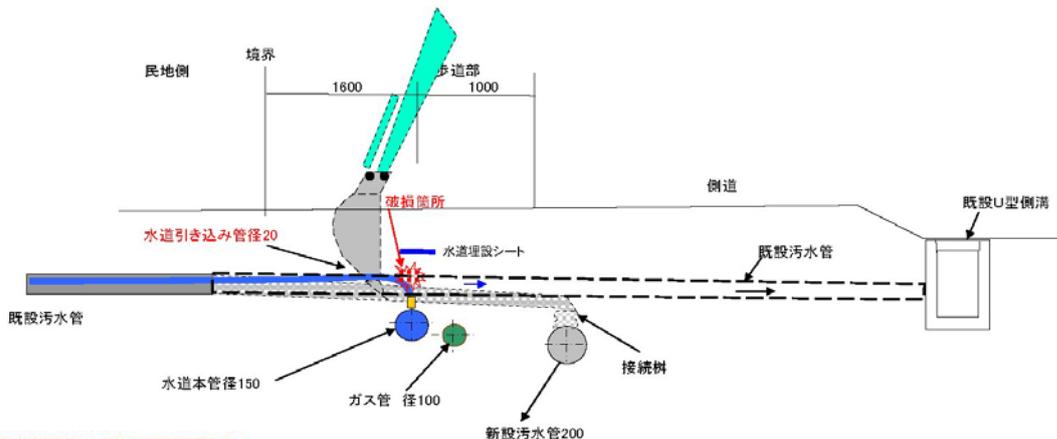


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成19年度	累計 6件 (月毎 (6件))	20件 (14件)	30件 (10件)	38件 (8件)	47件 (9件)	59件 (12件)	71件 (12件)	82件 (11件)	91件 (9件)	100件 (9件)	111件 (11件)	120件 (9件)
平成20年度	累計 2件 (月毎 (2件))	8件 (6件)	15件 (7件)	24件 (9件)	30件 (6件)	40件 (10件)	50件 (10件)	59件 (9件)	68件 (9件)	78件 (10件)	94件 (16件)	104件 (10件)
平成21年度	累計 1件 (月毎 (1件))	14件 (13件)	18件 (4件)	22件 (4件)	29件 (7件)	37件 (8件)	41件 (4件)	55件 (14件)	65件 (10件)	69件 (4件)	76件 (7件)	81件 (5件)
平成22年度	累計 6件 (月毎 (6件))	14件 (8件)	18件 (4件)	25件 (7件)	27件 (2件)	35件 (8件)	40件 (5件)	45件 (5件)	49件 (4件)	56件 (7件)	61件 (5件)	63件 (2件)
平成23年度	累計 0件 (月毎 (0件))	5件 (5件)	12件 (7件)	14件 (2件)	21件 (7件)	25件 (4件)	31件 (6件)	38件 (7件)	44件 (6件)	49件 (5件)	57件 (8件)	65件 (8件)

■問合せ先:企画部 技術調査課 田島・越智 (TEL 048-600-1332)

発生日時	平成 24 年 3 月 6 日 (火) 14 時 5 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	水道管損傷	
事故概要	バックホウにて掘削中に水道管を破損させたもの。				
公衆損害事故-地下埋設物件損傷					

事故発生状況



- ・宅地排水の接続の汚水管φ100を施行するため、掘削をバックホウにて実施していた際に水道引き込み管φ20を破損させたもの。
- ・図面で埋設物があることは事前にわかっていたが、試掘等で確認していなかった。

【事故発生原因】

- ・地下埋設物に対する注意が不十分だったため。 など

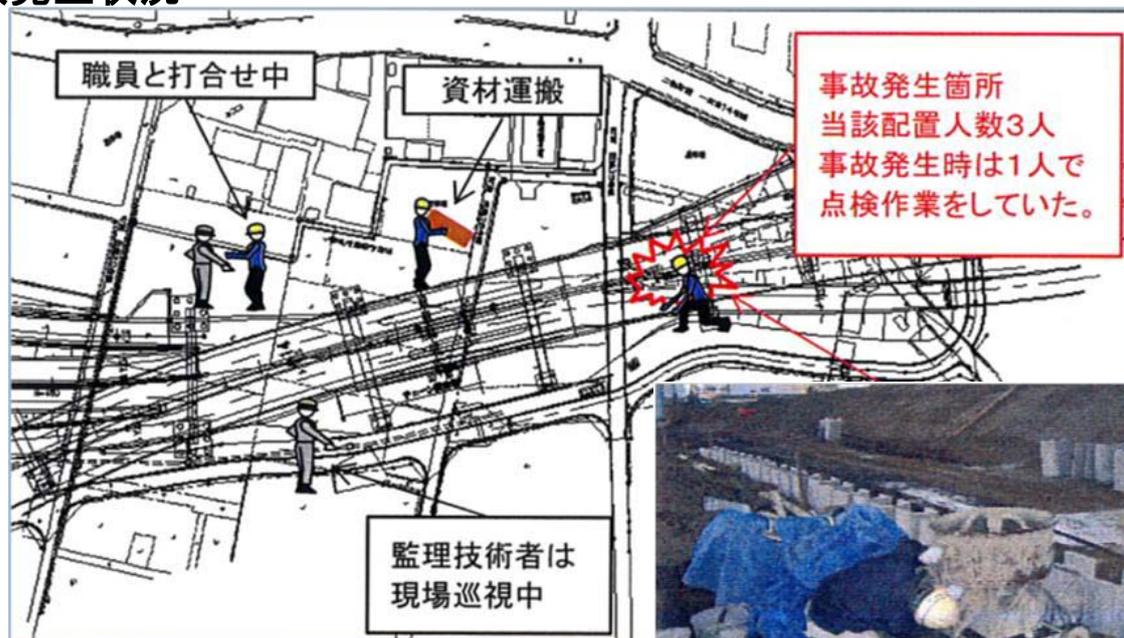
【事故防止のポイント】

- ・地下埋設物近接付近での作業については、埋設物の状況を十分に把握した上で施工を行う。

など

発生日時	平成 24 年 3 月 9 日 (月)			8 時 15 分	天候	曇
工事情報	道路系事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	24	普通作業員	右手親指第一関節切断		
事故概要	モルタルミキサー作業時、作業員が負傷したもの。					
工事関係者事故－建設機械の稼動に関連した事故						

事故発生状況



事故発生状況再現写真

・U字溝設置布設のため、モルタルミキサーの点検を実施。

・電源を入れても羽部分が動かなかったため、モルタル吐出口に何かが引掛かっていると思い、吐出口から右手を入れ確認した所、突然羽部分が動き出し、親指が挟まれ切断したものの。

・点検作業を1人で行ってた。

【事故発生原因】

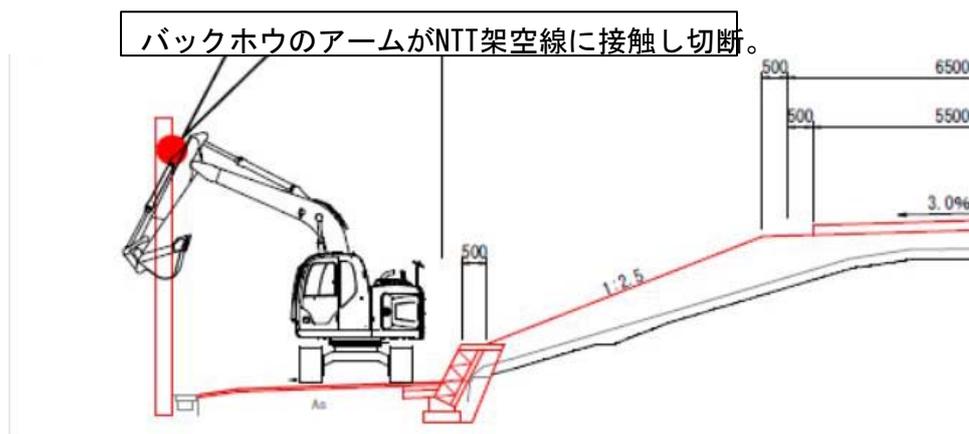
- ・使用機器の安全教育が不十分だったため。
- ・電源をいれたまま手を入れたため。
- ・点検作業を一人で行ったため。

【事故防止のポイント】

- ・使用機器の安全教育の徹底。
- ・機器の点検は複数人で行う。
など

発生日時	平成 24 年 3 月 7 日 (水) 13 時 45 分			天候	曇
工事情報	河川系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	NTT回線損傷	
事故概要	擁壁ブロック設置作業にて、バックホウのアームがNTT線にあたり切断させたもの。				
	公衆損害事故-架空線・標識等損傷				

事故発生状況



- ・擁壁ブロック設置をバックホウ(0.45m³)にて実施。
- ・作業に使用する型枠を取りにバックホウのバケットを降ろしたところアームがNTT光ファイバーケーブルに接触し切断したもの。

【事故発生原因】

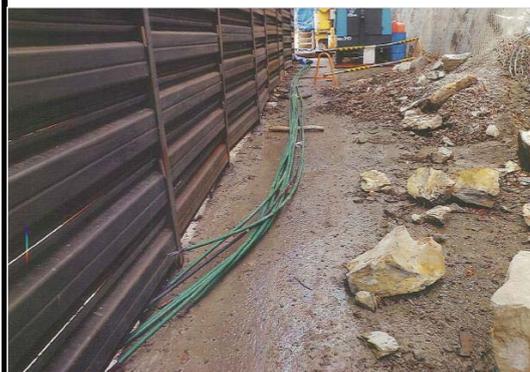
- ・架空線に対する注意喚起が不十分であったため。 など

【事故防止のポイント】

- ・架空線近接作業時の安全管理を周知・徹底する。
- ・架空線について三角旗やのぼりを使用して作業員に注意喚起を行う。 など

発生日時	平成 24 年 3 月 8 日 (木) 10 時 20 分			天候	曇
工事情報	河川系事務所 法面処理工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男性	43	法面工	腕打撲	
事故概要	アンカーをケーブルクレーンにて吊り下げた際、アンカーワイヤーが落下し、作業員にあたり負傷したもの。				
	工事関係者事故一運搬中の資機材等の落下や下敷きで負				

事故発生状況



落下したアンカーワイヤー



・アンカー（24.7m、約185kg）を法面上の作業床に運搬するため、ケーブルクレーンで吊り上げて移動をさせた。

・吊り上げ後、約10mほど横移動をしたところ、アンカーが玉掛していた繊維ロープから抜け落ちて落下、ばらけた一部が落下後にはねあがって付近にいた作業員の左手に接触、負傷したもの。

【事故発生原因】

- ・アンカーワイヤーの玉掛けが不十分であった。
- ・運搬経路の監視・合図、吊り荷からの離隔が不十分であったこと。

など

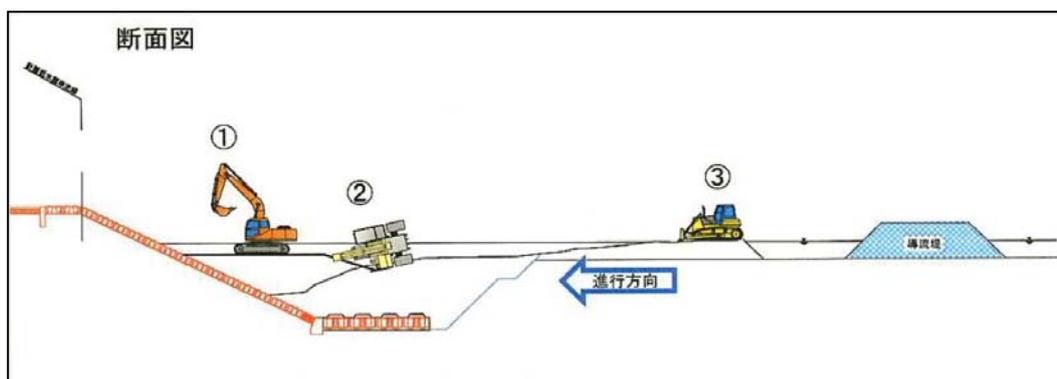
【事故防止のポイント】

- ・アンカーワイヤーの玉掛け作業に対し、作業手順書を示し、作業員に周知・徹底する。
- ・合図者を配置し、合図方法について作業員に周知・徹底する。

など

発生日時	平成 24 年 3 月 16 日 (金) 11 時 5 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	バックホウ横転	
事故概要	仮締切撤去作業中、バックホウが横転したもの。				
	その他事故-建設機械等の転落、下敷き、接触、衝突等				

事故発生状況



- ・仮締切堤内の埋め戻し作業を行っていた。
- ・ブルドーザーが押した土砂を2台のバックホウ(0.7m³)で送りながら護岸法肩付近へ配り、敷均し作業を実施。
- ・2台のバックホウのうち、一台のバックホウが掘削した場所を確認せずに、もう一台のバックホウが移動したため、横転。

【事故発生原因】
 ・掘削作業における作業手順の確認が不十分だったため。
 など

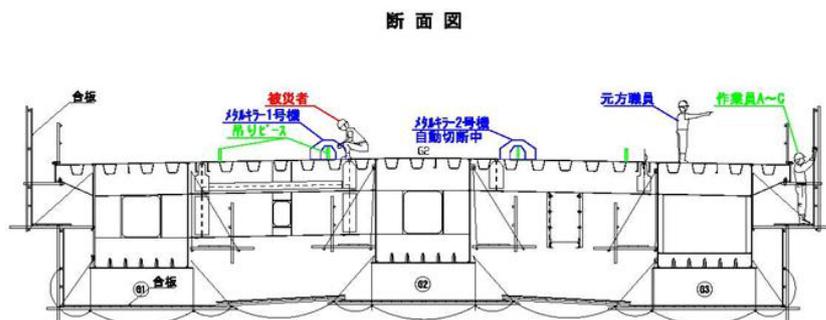
【事故防止のポイント】
 ・作業手順書を遵守するよう作業員に内容を周知・徹底する。
 など

発生日時	平成 24 年 3 月 17 日 (土)			9 時 5 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 鋼橋上部工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	37	橋梁とび工	右手人差指骨折		
事故概要	橋梁架設用の吊りピースの切断作業にて、作業員の指が機械に挟まれ負傷したもの。					
工事関係者事故－建設機械の稼動に関連した事故						

事故発生状況



橋梁仮設用吊りピース(メタルキラー)作業状況



橋梁仮設用吊りピース(メタルキラー)被災状況

- ・橋梁仮設用吊りピースの切断撤去作業を実施。
- ・作業員が切断器具のベルト式の歯の取り替え・試運転を行っていたところ、右手人差指第一関節を挟まれ負傷したもの。

【事故発生原因】

- ・作業手順が守られていなかったため。
 - ・機器の使用方法が安全ではなかったため。
- など

【事故防止のポイント】

- ・作業手順書を遵守するよう作業員に周知・徹底する。
 - ・使用機器の安全教育の徹底を行う。
- など

発生日時	平成 24 年 3 月 21 日 (水)			10 時 40 分	天候	晴
工事情報	営繕系事務所 建築工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	ドアミラーの破損		
事故概要	停車中トラックのドアを開けた際に、通行車両のドアミラーと接触、損傷させたもの。					
公衆損害事故-第三者の負傷・第三者車両に対する損害						

事故発生状況



事故発生時規制状況(カラーコーンのみ)



通行車両ミラー破損状況

- ・作業員が休憩を終え車から出ようとしてドアを開けたところ通行車両のミラーに接触。
- ・事故当時は休憩時間中のため、誘導員が不在であった。
- ・道路使用許可申請書どおりの車線規制を行っていなかった。(カラーコーンのみ設置。カラーコーンとカラーコーンバーによる区画整理を行っておらず、誘導員も不在。)

【事故発生原因】

- ・道路使用許可申請どおりの車線規制を行っていなかったため。
など

【事故防止のポイント】

- ・車線規制を道路使用許可申請どおり適切に行う。
など